

# 板橋区 介護サービス事業所調査 調査票 (案)

## I 共通設問

### 1 貴事業所の運営状況について

問1 貴事業所の所在地はどこにありますか。

板橋区の日常生活圏域でお答えください。(P.17 日常生活圏域一覧 参照)

- 1. 板橋地域
- 2. 熊野地域
- 3. 仲宿地域
- 4. 仲町地域
- 5. 富士見地域
- 6. 大谷口地域
- 7. 常盤台地域
- 8. 清水地域
- 9. 志村坂上地域
- 10. 中台地域
- 11. 蓮根地域
- 12. 舟渡地域
- 13. 前野地域
- 14. 桜川地域
- 15. 下赤塚地域
- 16. 成増地域
- 17. 徳丸地域
- 18. 高島平地域

問2 「板橋区医療・介護・障がい福祉連携MAPシステム」に登録していますか。(ひとつだけに○)

登録していない場合はその理由もあわせてお答えください。

- 1. している
- 2. していない (その理由 )

問3 貴事業所の経営主体・法人の種類をお答えください。(ひとつだけに○)

- 1. 企業 (株式会社・有限会社等)
- 2. 社会福祉法人
- 3. 医療法人
- 4. NPO法人
- 5. その他 (具体的に )

問4 この調査票をお送りした封筒の宛名ラベルに記載してある、貴事業所の事業種別番号をお答えください。

事業種別番号 ( )

問5 貴事業所に併設されている介護サービス等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 居宅介護支援
- 2. 訪問介護
- 3. 訪問入浴介護
- 4. 訪問看護
- 5. 訪問リハビリテーション
- 6. 居宅療養管理指導
- 7. 福祉用具貸与・販売
- 8. 通所介護
- 9. 通所リハビリテーション
- 10. 短期入所生活介護
- 11. 短期入所療養介護
- 12. 特定施設入居者生活介護
- 13. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 14. 夜間対応型訪問介護
- 15. 地域密着型通所介護
- 16. 認知症対応型通所介護
- 17. 小規模多機能型居宅介護
- 18. 看護小規模多機能型居宅介護
- 19. 認知症対応型共同生活介護
- 20. 地域密着型特定施設入居者生活介護
- 21. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
- 22. 介護老人福祉施設
- 23. 介護老人保健施設
- 24. 介護医療院
- 25. 介護療養型医療施設
- 26. 地域包括支援センター
- 27. 病院/歯科診療所
- 28. 診療所 (有床・無床)
- 29. 施術所
- 30. 併設事業はない
- 31. その他の高齢福祉サービス (具体的に )

問6 貴事業所の過去3年間の事業の採算について教えてください。(各年度、ひとつだけに○)

元年度	1. 黒字 2. 損益なし 3. 赤字 4. その他(具体的に )
2年度	1. 黒字 2. 損益なし 3. 赤字 4. その他(具体的に )
3年度	1. 黒字 2. 損益なし 3. 赤字 4. その他(具体的に )

問7 昨年と比べて、貴事業所の経営状態はどうですか。(ひとつだけに○)

1. 良くなっている
2. 変わらない
3. 悪くなっている
4. その他(具体的に )

問8 指定(更新)申請、変更届等の電子申請の開始に向けて国がシステムを改修中ですが、電子申請の環境が整った場合、電子申請を活用しますか。(ひとつだけに○)

1. 積極的に活用する
2. システムの内容等を確認してから検討する
3. 活用する予定はない

問8-1 問8で「3. 活用する予定はない」と回答した方にお尋ねします。

活用する予定はないと回答した理由は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 電子申請がよく分からない
2. 現状の申請方法(持参または郵送)に不便を感じない
3. その他(具体的に )

問9 貴事業所の運営に関する課題はどのようなことですか(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者の確保が困難
2. 人材の確保が困難
3. 従業員の育成
4. 従業員の福利厚生
5. 人件費の負担が大きい
6. 介護報酬請求事務の負担が大きい
7. 介護報酬が低い
8. 運営・運転資金の確保が困難
9. 事務所の確保や維持が困難
10. 他事業所との競争が激しい
11. 事業内容が理解されていない
12. 利用者やその家族への対応
13. その他(具体的に )
14. 特になし

## 2 人材確保の状況について

問10 貴事務所の従業員充足度についてお答えください。(それぞれひとつだけに○)

1	正規職員	1. 充足している	4. あまり充足していない
		2. まあまあ充足している	5. 充足していない
		3. 過不足なく適当な状態である	
2	非常勤職員・パート	1. 充足している	4. あまり充足していない
		2. まあまあ充足している	5. 充足していない
		3. 過不足なく適当な状態である	

問 10-1 問 10 で「4.あまり充足していない」、「5.充足していない」に○を付けた方にお尋ねします。

充足していない理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 採用が困難 (理由: )
2. 離職率が高い (定着率が悪い)
3. 事業拡大によって必要人員が増大した
4. その他 (具体的に )

問 11 直近 3 年間の離職状況 (定年退職は含まない) についてお答えください。

※従業員総数は常勤、非常勤を含めた各年度 4 月 1 日時点の人数 (実数) をご記入ください。

※また、各年度の離職者数と離職者のうち採用後 6 か月以内に離職した内数もお答えください。

	従業員総数 (常勤・非常勤・離職者含む)	離職者数 (6 か月以内含む)	離職者のうち 6 か月以内の離職者数
元年度	人	人	人
2 年度	人	人	人
3 年度	人	人	人

問 12 離職した方の退職理由はどのようなことですか。把握されている範囲でお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 健康上の問題 (身体、精神の不調)
2. 家庭の状況 (結婚・出産・配偶者の転勤など)
3. 家庭の状況 (家族の介護など)
4. 職場の人間関係
5. 勤務時間への不満
6. 賃金への不満
7. その他 ( )
8. 理由は分からない

問 13 貴事業所の従業員の離職防止・定着支援や人材の確保対策についてお尋ねします。

(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

(1) 従業員の早期離職防止・定着支援のためにどのような方策をとっていますか。

1. 労働時間 (時間帯・総労働時間) の希望に柔軟に対応
2. 有給休暇の取得を奨励
3. 育児・介護など休暇制度の活用を奨励
4. キャリアに応じた給与体系の整備
5. 能力や働きぶりを評価し、配置や処遇に反映
6. 福利厚生の実施や職場内の交流促進
7. 研修制度の実施 (事業所内)
8. 研修制度の実施 (複数事業者での合同研修)
9. 研修制度の実施 (自治体や業界団体主催研修への参加)
10. 資格取得支援・費用補助
11. 業務の分業化
12. その他 (具体的に )
13. 特に取り組んでいることはない

(2) 新規人材の確保に向けて、取り組んでいることはありますか。

1. 無資格者の採用・資格取得支援
2. 高齢者の積極的な採用
3. 定期的な求人
4. ボランティアの受入れ
5. インターンシップの受入れ
6. 外国人人材の活用
7. 給与体系の見直し
8. その他 (具体的に )
9. 特に取り組んでいることはない

問 14 人材不足により、新規の利用者の受け入れを断ったことがありますか。(ひとつだけに○)

1. かなりある
2. いくらかある
3. あまりない
4. ない

問 15 貴事業所の外国人人材の活用状況についておたずねします。(ひとつだけに○)

1. 既に活用している
2. 今後、活用予定である
3. 活用に向けて検討中である
4. 関心はあるが、具体的な検討はしていない
5. 活用の予定はない
6. わからない
7. 受入れ対象のサービス（施設）ではない

問 16 貴事業所の I C T 機器の導入状況についておたずねします。(ひとつだけに○)

1. 既に導入済みである（記録作成・情報共有・介護報酬請求業務など）
2. 今後、導入予定である
3. 導入に向けて検討中である
4. 関心はあるが、具体的な検討はしていない
5. 導入の予定はない
6. わからない

問 17 人材確保・負担軽減に関して区に求めることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 集団就職説明会等の開催
2. 資格取得時の費用補助の充実
3. 介護職の魅力発信
4. 区内事業者の優良事例の紹介
5. 将来の担い手である小中学生への魅力発信
6. 研修の実施及び事業所とのマッチング事業
7. 外国人人材の受入れに向けた支援
8. 介護ロボット導入支援
9. I C T 導入支援
10. 特にない
11. その他（具体的に )

### 3 医療機関との連携について

問 18 貴事業所では医療機関とどのように連携を図っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 医療機関から利用者の健康管理や処置について助言を受けている
2. 往診をしてくれる医師・医療機関がある
3. 急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している
4. 提携病院があり、入院を受け入れてもらっている
5. ケースカンファレンスへの出席
6. 利用者の紹介を受けることがある
7. 職員への研修をお願いしている
8. 法人内で医療機関を経営しているため、連携の問題はない
9. 区主催の地域ケア会議・地域ネットワーク会議等への出席
10. その他（具体的に )
11. 特に連携していない

問 19 医療機関との連携にあたって、課題はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| 1. どこに連絡(連携)したらよいか分からない    | 2. 相談・連携しづらい(敷居が高い) |
| 3. 顔の見える関係が築けていない          | 4. 医療機関の協力が得られない    |
| 5. 情報共有システムが確立されていない       | 6. 共有すべき内容が分からない    |
| 7. 連携のための事務負担が大きい          | 8. 連携の必要性を感じていない    |
| 9. 個人情報保護法に基づく情報提供の手続きが難しい |                     |
| 10. その他(具体的に               | )                   |
| 11. 特にない                   |                     |

#### 4 サービス向上の取り組みについて

問 20 貴事業所ではサービスの質の向上を図るために、どのような取り組みをしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 相談窓口の設置           | 2. サービス提供マニュアルの作成   |
| 3. 自己評価の積極的な開示       | 4. 利用者や家族への満足度調査の実施 |
| 5. 福祉サービス第三者評価制度の受審  | 6. サービス担当者会議の開催・参加  |
| 7. 研修等の実施による従業員の質の向上 | 8. 特に何も行ってない        |
| 9. 区民に対する情報提供(具体的に   | )                   |
| 10. その他(具体的に         | )                   |

問 21 貴事業所ではどのような従業員研修を行っていますか。

令和3年度の実施状況についてお答えください。(ひとつだけに○)

- 内部研修を実施し、外部研修(区の研修を含む)にも参加した
- 内部研修は実施したが、外部研修(区の研修を含む)に参加する機会はなかった
- 内部研修は実施しなかったが、外部研修(区の研修を含む)には参加した
- 内部研修と外部研修(区の研修も含む)のいずれも実施・参加していない
- その他(具体的に

問 21-1 問 21 で「4. (いずれの研修も)実施・参加していない」と回答した事業所にお尋ねします。

研修等を実施していない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1. 時間的余裕がない    | 2. 費用が高額である   |
| 3. 参加させたい研修がない | 4. 参加させる必要がない |
| 5. その他(具体的に    | )             |

問 21-2 問 21 で「1～3」に○を付けた事業所(研修を実施・参加した事業所)にお尋ねします。

実施や参加をした研修内容はどのような内容ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 介護保険制度全般・制度改正  | 2. 運営基準           |
| 3. ケアプラン          | 4. 介護専門技術の向上に関する事 |
| 5. 医療知識に関する事      | 6. 認知症に関する事       |
| 7. 利用者に対する接遇・マナー  | 8. 相談・苦情対応について    |
| 9. 事故防止・リスクマネジメント | 10. 権利擁護・高齢者虐待防止  |
| 11. 個人情報保護        | 12. その他(具体的に      |

問 22 貴事業所ではどのような苦情対応体制をとっていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 苦情解決責任者を配置している
2. 苦情相談窓口を設置している
3. 第三者委員会を設置している
4. 必要に応じて、国民健康保険団体連合会に相談している
5. 必要に応じて、東京都社会福祉協議会の福祉サービス運営適正化委員会に相談している
6. 必要に応じて、保険者である区に相談している
7. 必要に応じて、地域包括支援センターに相談している
8. その他（具体的に )
9. 特に対応していない

問 23 令和 3 年度中に利用者から寄せられた苦情はどのようなものですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 制度やサービスに関する説明不足
2. ケアプランに関するもの
3. サービスの質・内容に関するもの
4. 利用手続きに関するもの
5. 職員の態度に関するもの
6. 施設・設備に関するもの
7. 利用者負担に関するもの
8. サービス提供が困難になるような過大な要求
9. その他（具体的に )
10. 苦情は特にない

問 24 貴事務所ではどのような災害対策をとっていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 災害対策マニュアル等の作成
2. 災害時の備蓄対策
3. 施設の耐震対策（ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など）の実施
4. 防災訓練などで近隣の住民組織（町内会、自主防災組織）との連携
5. その他（具体的に )
6. 特に何もしていない

問 25 感染症や災害が発生した場合の業務継続計画（BCP）は策定していますか。

(ひとつだけに○)

1. 感染症、災害ともに策定済み
2. 感染症のみ策定済み
3. 災害のみ策定済み
4. 未策定

問 25-1 問 25 で「4. 未策定」と回答した方にお尋ねします。

未策定と回答した理由は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 人手・時間がない
2. 進め方が分からない
3. 相談する相手がいない
4. その他（具体的に )

問 26 虐待防止に向けてどのような取り組みが必要だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 相談窓口の充実
2. 介護者のレスパイト(息抜き)サービスの充実
3. 地域の声のかけ合い
4. 介護サービスの提供拡大
5. 介護サービス提供者等による早期発見
6. 統一的な対応マニュアルの作成
7. その他（具体的に )

問 27 貴事務所では虐待・身体拘束防止に向けての取組みをしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 都道府県や団体等が実施している研修に参加
2. 事業所内で勉強会を開催
3. 利用者の環境面での改善取り組み
4. 高齢者虐待防止や身体拘束禁止のためのマニュアル等の作成
5. 事件・事故などの事例収集・分析等
6. その他(具体的に \_\_\_\_\_ )
7. 特になし

問 28 貴事務所では虐待防止委員会の設置はありますか。(ひとつだけに○)

1. 設置している
2. 設置していない

問 29 認知症高齢者に対して、今後区が施策を実施する際、より重要だと考えるのはどのようなことですか。(あてはまるもの3つまで)

1. 早期発見・早期診療の仕組みづくり
2. 講演会や予防教室等による正しい知識の普及啓発
3. 家族の交流会や家族相談会などの支援
4. 家族向け研修会の開催(認知症の介護・コミュニケーション方法など)
5. 徘徊高齢者捜索情報ネットワークの充実
6. 認知症サポーターの養成
7. 学校教育や地域での住民啓発
8. 成年後見制度や虐待防止対策等の充実
9. かかりつけ医との連携に対する支援
10. 介護従事者に対する研修
11. 認知症グループホームや特別養護老人ホームなどの施設整備
12. 社会参加を促すこと(シルバー人材センター登録・ボランティア等)
13. その他(具体的に \_\_\_\_\_ )

問 30 成年後見制度は、認知症などにより判断能力が不十分な方々を法律面や生活面で保護・支援する制度で、高齢者に代わって契約を行ったり、財産管理などをしたりする制度です。貴事業所では成年後見制度を利用している方、必要と思われる利用者はいますか。

(ひとつだけに○)

1. いる (すでに利用している方 \_\_\_\_\_ 人・利用が必要だと思う方 \_\_\_\_\_ 人)
2. いない
3. わからない

問 30-1 問 30 で「1. いる」に○を付けた方にお尋ねします。

その利用者の方はなぜ成年後見制度を利用している、または必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 身の回りの世話ができない
2. 金銭管理ができない
3. 契約行為ができない
4. 家族からの虐待
5. 高齢で身寄りがいない
6. 認知症状が進んできた
7. その他(具体的に \_\_\_\_\_ )

問 30-2 問 30 で「1. いる」に○を付けた方にお尋ねします。

成年後見制度に関して相談を受けたり、貴事業所が制度の利用が必要だと判断した場合、  
どのように対応していますか。(ひとつだけに○)

1. 他の機関を紹介している
2. 自分たちで対応している
3. 親族がいる場合は他機関を紹介し、身寄りがいない場合は自分達で対応している
4. 相談を受けたことがない・制度を必要としている人はいない
5. 対応できず困っていた
6. その他(具体的に )

問 30-3 問 30-2 で「1」「3」他の機関を紹介しているに○を付けた方にお尋ねします。

どこの機関を紹介していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域包括支援センター
2. 権利擁護いたばしサポートセンター(社会福祉協議会)
3. 家庭裁判所(後見センター)
4. 法テラス
5. 専門家(弁護士・司法書士等)
6. その他(具体的に )

問 31 介護保険事業や高齢者保健・福祉事業について、区への要望、意見があればお書きください。



問1 貴事業所の介護支援専門員、主任介護支援専門員の方の人数（実数）とケアマネジャー業務への従事年数をお答えください。

※転職などをされている場合は、分かる範囲で前職も含めた経験年数でお答えください。

		介護支援専門員(主任を除く)	主任介護支援専門員
従 事 年 数	1年未満	人	人
	1～3年未満	人	人
	3～5年未満	人	人
	5～10年未満	人	人
	10年以上	人	人
合計		人	人

問2 貴事業所において、特に人材の確保が難しい職種・有資格者は次のうちどれですか。  
(あてはまるもの2つまで)

1. 施設責任者（管理者）      2. 主任介護支援専門員      3. 介護支援専門員  
4. 事務職員      5. その他（具体的に      ）

問3 貴事業所が今年と昨年の10月に作成したケアプランの件数(介護報酬を請求した件数)は何件ですか。介護予防プランは含めずにお答えください。

また、板橋区を保険者としている利用者の件数（内数）も教えてください。

令和3年10月	(      ) 件	うち板橋区の利用者 (      ) 件
令和4年10月	(      ) 件	うち板橋区の利用者 (      ) 件

問4 令和4年10月に作成したケアプランの要介護度別の件数をお答えください。

1. 要介護1 (      ) 件      2. 要介護2 (      ) 件      3. 要介護3 (      ) 件  
4. 要介護4 (      ) 件      5. 要介護5 (      ) 件

問5 問4で回答いただいた令和4年10月にケアプランを作成した方のうち、1年以上にわたって貴事業所でケアプランを作成している利用者は何人ですか。

また、その利用者の介護度は1年前に比べてどのように変化していますか。

- (1) 1年以上ケアプランを作成している利用者の数 (      ) 人  
(2) 利用者の状況  
1.改善 (      ) 人      2.維持 (      ) 人      3.悪化 (      ) 人

問6 介護予防プランの委託を受けていますか。委託を受けている場合は令和4年10月の作成件数と介護度別の内訳、受けていない場合は理由も合わせてお答えください。

1. 受けている → 令和4年10月の作成件数 (      ) 件  
うち事業対象者 (      ) 件・要支援1 (      ) 件・要支援2 (      ) 件  
2. 受けていない → (理由) 1. 介護報酬単価が低い      2. 介護予防サービス計画書が煩雑  
3. その他（具体的に      ）

問7 ケアプランを作成する際に、不足していると思う介護サービスはありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                 |              |              |
|-----------------|--------------|--------------|
| 1. 訪問介護         | 2. 訪問入浴介護    | 3. 訪問看護      |
| 4. 訪問リハビリテーション  | 5. 居宅療養管理指導  | 6. 通所介護      |
| 7. 通所リハビリテーション  | 8. 短期入所生活介護  | 9. 短期入所療養介護  |
| 10. 特定施設入居者生活介護 | 11. 福祉用具貸与   | 12. 特定福祉用具貸与 |
| 13. 介護老人福祉施設    | 14. 介護老人保健施設 | 15. 介護医療院    |
| 16. その他(具体的に    | )            | 17. 特にない     |

問8 ケアプランを作成する際に不足していると思う地域密着型サービスはありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 2. 夜間対応型訪問介護            |
| 3. 地域密着型通所介護        | 4. 認知症対応型通所介護           |
| 5. 小規模多機能型居宅介護      | 6. 看護小規模多機能型居宅介護        |
| 7. 認知症対応型共同生活介護     | 8. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 |
| 9. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 10. 特にない                |

問9 貴事業所の利用者に夜間対応型訪問介護が必要な方または、利用を希望する方はいますか。  
(ひとつだけに○)

- |       |        |          |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問10 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の更なる普及に向けた課題は何だと思えますか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者がサービスの内容や利用方法を知らない
2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない
3. ケアマネジャーがサービスの内容や利用方法を知らない
4. 他のサービスの組合せで対応が可能である
5. 単位数が高く、他のサービスとの兼ね合いで使いにくい
6. 事業所が少ない
7. その他(具体的に

問11 小規模多機能型居宅介護の更なる普及に向けた課題は何だと思えますか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者がサービスの内容や利用方法を知らない
2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない
3. ケアマネジャーが変わることを利用者が好まない
4. ケアマネジャーがサービスの内容や利用方法を知らない
5. 他のサービスの組合せで対応が可能である
6. 単位数が高く、他のサービスとの兼ね合いで使いにくい
7. 事業所が少ない
8. その他(具体的に

問 12 利用者が希望する介護サービスを提供できない場合、どのように対応していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 提供できない理由を説明し、理解を求める     | 2. 他のサービスで補う        |
| 3. 介護保険対象外のサービス利用を勧める      | 4. 他区の施設やサービス利用を勧める |
| 5. 家族に現状を説明し、できる限り介護をお願いする | 6.そのままにしている         |
| 7. その他 (具体的に               | )                   |

問 13 要介護者が在宅生活を続けていくには、どのような支援が最も必要だと思いますか。

(ひとつだけに○)

- |                    |                           |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 医療機関と介護事業所の連携強化 | 2. 家族介護者の身体的・精神的負担の軽減     |
| 3. 在宅医療・訪問看護の充実    | 4. 現在のサービス提供限度額の拡大        |
| 5. 生活支援サービスの充実     | 6. 認知症への理解や地域における見守り機能の強化 |
| 7. 自治体等の相談機能の充実    |                           |
| 8. その他 (具体的に       | )                         |

問 14 ケアマネジャー業務を行うにあたって、課題と考えていることは何ですか。

1. 介護保険サービスが不足している (あてはまるものすべてに○)
2. 介護保険以外の生活支援サービスが少ない
3. サービス事業者に関する情報が少ない (得にくい)
4. 利用者に介護保険制度が十分理解されていない、理解いただくのが困難
5. 利用者や家族がサービスの必要性を理解していない
6. 忙しくて、利用者や家族の意見・要望を十分聞いてケアプランを調整する時間が十分取れない
7. ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごとが多い
8. 夜間や休日の相談対応が多い
9. 支援困難事例のケアマネジメントの方法が分からない
10. 認知症に対するケアマネジメントの方法が分からない
11. サービス事業所との連携がうまく取れない
12. 医療機関との連携がうまく取れない
13. おとしより相談センター (地域包括支援センター) との連携がうまく取れない
14. 分からないことや困ったことがあったときに相談する人が身近にいない
15. 記録などの書類作成に多くの時間がかかる
16. 介護保険サービスを含まない生活支援サービス等だけのケアプラン作成が報酬に反映されない
17. 所属事業所の関連事業者からのサービスに偏る
18. その他 (具体的に )

問 15 ケアマネジャーの質の向上を図るために必要だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 1. 経験年数やテーマ別の研修        | 2. 事業所でのOJT (職場内研修) |
| 3. チームワークの向上           | 4. ベテランケアマネジャーによる指導 |
| 5. 事例を使った検討会           | 6. 第三者によるケアプラン点検    |
| 7. 個人の意識の向上            | 8. 主任ケアマネジャーの質の向上   |
| 9. 地域包括支援センターや医療機関との連携 | 10. 職場環境・忙しさの緩和     |
| 11. その他 (具体的に          | )                   |

問1 貴事業所において、特に人材確保が難しい職種・有資格者は次のうちどれですか。

(あてはまるもの3つまで)

- |                      |            |             |
|----------------------|------------|-------------|
| 1. サービス提供責任者         | 2. 介護支援専門員 | 3. ホームヘルパー  |
| 4. 介護職（ヘルパー、介護福祉士以外） | 5. 保健師     | 6. 看護師・准看護師 |
| 7. 医師                | 8. 社会福祉士   | 9. 介護福祉士    |
| 10. 理学療法士            | 11. 作業療法士  | 12. 栄養士     |
| 13. 事務職員             | 14. 相談員    |             |
| 15. その他（具体的に         |            | )           |

問2 貴事業所の要介護度別の利用者数をお尋ねします。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 要支援1 ( )人 | 2. 要支援2 ( )人 |
| 3. 要介護1 ( )人 | 4. 要介護2 ( )人 |
| 5. 要介護3 ( )人 | 6. 要介護4 ( )人 |
| 7. 要介護5 ( )人 |              |

問3 貴事業所の利用申込者の受け入れ状況についてお尋ねします。(ひとつだけに○)

1. 余裕がある
  2. 曜日や時間帯により、対応できないことがある
  3. あまり余裕がない
  4. 余裕がない（利用を断っている）
  5. その他（具体的に
- )

問4 貴事業所では介護保険外サービスを提供していますか。

1. している
2. 提供を検討している
3. していない

問4-1 問4で「1」「2」と回答された方にお尋ねします。

どのようなサービスを提供、または提供を検討していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 介護保険サービスの上乗せ・付加価値サービス | 2. 介護保険外の家事援助サービス |
| 3. 訪問サービス（理美容・マッサージ等）    | 4. 配食サービス         |
| 5. 物販等サービス（日常生活用品など）     | 6. 金銭管理・書類作成サービス  |
| 7. 安否確認・緊急通報サービス         | 8. 移動支援・付き添いサービス  |
| 9. その他（具体的に              | )                 |

問5 混合介護（選択的介護）の実施意向をお尋ねします。

1. 実施したい
2. 実施が可能であれば検討したい
3. 実施しない

ここからは地域密着型サービス事業所の方にお伺いします。

【すべての地域密着型サービス事業所がご回答ください】

問6 板橋区にお住いの利用者はどこに住んでいる方が多いですか。(最も多いもの1つに○)  
日常生活圏域については P.17 をご覧ください。

1. 貴事業所のある日常生活圏域
2. 1に隣接する日常生活圏域
3. 1・2以外の日常生活圏域

【定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者のみご回答ください】

問7 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の更なる普及に向けた課題は何だと思えますか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者がサービスの内容や利用方法を知らない
2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない
3. ケアマネジャーがサービスの内容や利用方法を知らない
4. 他のサービスの組合せで対応が可能である
5. 単位数が高く、他のサービスとの兼ね合いで使いにくい
6. 事業所が少ない
7. その他(具体的に )

【小規模多機能型居宅介護事業所のみご回答ください】

問8 小規模多機能型居宅介護の更なる普及に向けた課題は何だと思えますか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者がサービスの内容や利用方法を知らない
2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない
3. ケアマネジャーが変わることを利用者、居宅介護支援事業所が望まない
4. ケアマネジャーがサービスの内容や利用方法を知らない
5. 他のサービスの組合せで対応が可能である
6. 単位数が高く、他のサービスとの兼ね合いで使いにくい
7. 事業所が少ない
8. その他(具体的に )

【すべての地域密着型サービス事業所がご回答ください】

問9 貴事業所が行うサービスに新規参入する場合、どのような支援があるといいと思えますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 人材確保のための支援   | 2. 整備費補助金等の増額       |
| 3. 介護報酬の独自設定    | 4. 指定基準の緩和          |
| 5. 国・都・区有地の活用   | 6. 公募や指定申請の手続き等の簡素化 |
| 7. 利用者ニーズに関する情報 | 8. 特にない             |
| 9. その他(具体的に )   |                     |

**【すべての地域密着型サービス事業所にご回答ください】**

問10 競合しているサービスはありますか。(ひとつだけに○)

1. ある(具体的に )
2. ない
3. わからない

**【認知症対応型通所介護事業所のみご回答ください】**

問11 近年利用者数の減少が続いていますが、課題は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者がサービスの内容や通所介護(地域密着型を含む)との違いを知らない
2. ケアマネジャーがサービスの内容や通所介護(地域密着型を含む)との違いを知らない
3. 認知症に対する利用者やその家族の理解
4. 通所介護(地域密着型を含む)で対応ができる
5. 利用者やケアマネジャーにサービスの内容や事業所の特色がうまく伝わらない
6. 人材の確保
7. 単位数が多い
8. 事業所が少ない
9. ニーズがない
10. その他(具体的に )

**【認知症対応型通所介護事業所のみご回答ください】**

問12 退所者の理由をお知らせください。(最も多いものひとつに○)

1. 転居
2. 病院に入院
3. 死亡
4. 特別養護老人ホーム等の入所施設に入所
5. 認知症高齢者グループホームに入居
6. 別の認知症対応型通所介護事業所に移行
7. 通所介護(地域密着型を含む)事業所に移行
8. その他(具体的に )

問1 貴事業所において、特に人材確保が難しい職種・有資格者は次のうちどれですか。

(あてはまるもの3つまで)

- |                      |            |             |
|----------------------|------------|-------------|
| 1. サービス提供責任者         | 2. 介護支援専門員 | 3. ホームヘルパー  |
| 4. 介護職（ヘルパー、介護福祉士以外） | 5. 保健師     | 6. 看護師・准看護師 |
| 7. 医師                | 8. 社会福祉士   | 9. 介護福祉士    |
| 10. 理学療法士            | 11. 作業療法士  | 12. 栄養士     |
| 13. 事務職員             | 14. 相談員    |             |
| 15. その他（具体的に         |            | )           |

問2 令和4年10月1日時点の入所(居)者の平均年齢をお知らせください。

平均( )歳

問3 令和4年10月1日時点の入所(入居)者の要介護度別人数をお知らせください。

区分	総人数	うち保険者が板橋区	区分	総人数	うち保険者が板橋区
自立	人	人	要介護2	人	人
要支援1	人	人	要介護3	人	人
要支援2	人	人	要介護4	人	人
要介護1	人	人	要介護5	人	人

問4 令和3年度中に退所(居)された方の主な退所理由をお答えください。(上位3つまでに○)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 死亡               | 2. 病院に入院            |
| 3. 家族の引き取り          | 4. 特別養護老人ホームに入所     |
| 5. 有料老人ホームに入居       | 6. サービス付き高齢者向け住宅に入居 |
| 7. その他の施設に入所（施設の種類： | )                   |
| 8. その他（具体的に         | )                   |

問5 令和4年10月1日時点の待機者数をお答えください。

	総数	総数のうち 保険者が板橋区の方	総数のうち 要介護3以上の方	総数のうち 特定要件の方
待機者数	人	人	人	人

問6 貴施設を長期間待機されている方はどのような状況の方が多いですか。

- |                     |
|---------------------|
| 1. 医療ニーズが高い         |
| 2. 他施設に入所(居)中       |
| 3. 今すぐの入所(居)を考えていない |
| 4. その他（具体的に         |

問7 令和3年度中に入所(居)された方は、入所(居)までに平均どのくらいの待機期間がありましたか。平均月数を教えてください。

平均( )年( )か月

問8 医療機関との連携についてお答えください。(それぞれひとつだけに○)

(1) 貴施設には嘱託医がいますか。

1. いる                      2. いない

(2) 貴施設には協力医療機関がありますか。

1. ある                      2. ない



## 日常生活圏域一覽

	名称	圏 域
1	板橋	加賀1丁目、2丁目(1番～5番、12番～18番)、板橋1丁目、2丁目(1番～17番、22番～53番、56番～69番)、3・4丁目、大山東町(17番、19番、21番～25番、28番、30番～55番)
2	熊野	板橋2丁目(18番～21番、54番、55番)、大山金井町、大山東町(1番～16番、18番、26番、27番、29番)、熊野町、中丸町、幸町(1番～6番)、南町
3	仲宿	加賀2丁目(6番～11番、19番～21番)、稻荷台、仲宿、氷川町、栄町
4	仲町	大山町、幸町(7番～66番)、大山西町、弥生町、仲町、中板橋、大山東町(20番、56番～60番)
5	富士見	本町、大和町、双葉町、富士見町
6	大谷口	大谷口1・2丁目、大谷口上町、大谷口北町、向原1～3丁目、小茂根1・2丁目
7	常盤台	上板橋1～3丁目、常盤台1～4丁目、南常盤台1・2丁目、東新町1丁目
8	清水	清水町、蓮沼町、大原町、泉町、宮本町
9	志村坂上	志村1～3丁目、小豆沢1～4丁目、坂下1丁目(1番～26番、28番)、東坂下1丁目、相生町(1番～12番11号、13番～16番)
10	中台	若木1～3丁目、中台1～3丁目、西台1丁目、2丁目(1番～30番4号、41番、42番)、3丁目(1番～46番、48番～54番)、4丁目
11	蓮根	蓮根1～3丁目、坂下1丁目(27番、29番～41番)、2丁目、3丁目、東坂下2丁目、相生町(12番12号と13号、17番～26番)
12	舟渡	舟渡1～4丁目
13	前野	前野町1～6丁目
14	桜川	小茂根3～5丁目、東山町、東新町2丁目、桜川1～3丁目
15	下赤塚	赤塚1丁目、2丁目、5丁目(1番～17番)、6～8丁目、赤塚新町1～3丁目、大門、四葉1丁目(3番10号、4番～31番)、2丁目
16	成増	赤塚3～5丁目(18番～36番)、成増1～5丁目、三園1丁目
17	徳丸	西台2丁目(30番5号～17号、31番～40番)・3丁目(47番、55番～57番)、徳丸1～8丁目、四葉1丁目(1番～3番(3番10号を除く))
18	高島平	高島平1～9丁目、新河岸1～3丁目、三園2丁目